

情報公開文書

1. 研究の名称: 献体を用いた耳鼻咽喉科・頭頸部外科手術手技教育プログラム

2. 研究の目的

本研究で予定している臨床解剖実習では、臨床解剖学的知識の向上および手術・検査手技向上のため耳鼻咽喉科・頭頸部領域の解剖を行い、本学の学部生・大学院生・研究生、耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師(但し、必ず本学の医師と一緒にを行うが、学外の医師も含まれます)、および医師以外の医療従事者(看護師や理学療法士、言語聴覚士など)の教育に資することを目的としています。このような実習により、より多くの耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師が、確実な治療を行うことができるようになり、安全な医療の提供が期待できることから、医師だけでなく、患者にとって大きな意義があると考えられます。

3. 研究期間: 研究機関の長の実施許可日から 5 年間行います。

4. 研究の倫理審査と研究の方法について

本研究で行われる「臨床解剖」は京都大学大学院医学研究科・医学部および医学部附属病院「医の倫理委員会」の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施します。実際に利用する内容・日時・必要なご献体数などを決定後、「クリニカルアナトミーラボ(CAL)利用申請書」を添えて、別の倫理申請 R1785 にて京都大学大学院医学研究科・医学部および医学部附属病院「医の倫理委員会」の審査を受け、研究機関の長の許可を得た CAL 運営委員会に利用申請を行い、CAL 利用許可証が発行されたのち、解剖を実施します。

解剖実習プログラムのテーマは、頭蓋底外科、耳科手術、側頭骨外科、鼻・副鼻腔手術、頭頸部手術、音声手術、咽喉頭手術の耳鼻咽喉科・頭頸部外科全般にわたりますが、これらのうち、個々の実習ではいくつかのテーマに絞り教育・解剖を行います。

5. 研究機関の名称・研究責任者

研究機関: 京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

研究責任者: 大森孝一

6. 試料・情報の利用目的・利用方法

解剖で用いるご献体は、京大白菊会の会員の皆様からご提供されたもので、本学形態形成機構学講座に搬入後、同講座の指導で十分な知識と経験を有する医学部総合解剖センターの専門の技術職員の手によってご献体番号を与えられ、CAL 運営組織・CAL 利用者には個人情報は一切伝わらない状態となっています。

7. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称: 大森孝一

8. 資料の入手・閲覧、提供の停止について

本研究では対象者(ご献体)が識別される情報・資料は生じえません。

9. 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

(ア) 研究課題における相談窓口

担当者:大森孝一

所属:京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

連絡先:郵便 606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

連絡方法:電話 075-751-3346

(イ) 研究機関の相談窓口

京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛

連絡方法: 電話:075-753-9301 E-mail:060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

10. 研究資金・利益相反

本研究は、参加者からの参加費により実施します。また手術機器のレンタル、機器操作方法指導のために以下に示す企業からの協力を得る事があります。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査されています。

協力企業

カールツァイスメディテック株式会社

ジョンソン・エンド・ジョンソン・ホールディングス株式会社

日本メドトロニック株式会社

オリンパスメディカルシステム株式会社

エア・ウォーター・リンク株式会社

KARL STORZ Endoscopy Japan

株式会社モリタ製作所

株式会社八光エンジニアリング

Inspire Medical Systems Japan 合同会社